

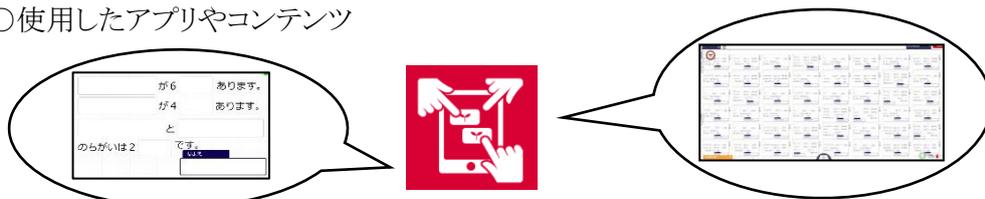
第1学年 算数科「あわせていくつ ふえるといくつ」「のこりはいくつ ちがいはいくつ」

本單元における学習者用端末の利活用

○手だて

- ・式の数の構成を理解し、その構成に合わせた説明文を作成する学習である。
- ・式の構成を説明することに焦点化するために必要な単語と助数詞を記入するワークシートを作成する。  
その手だてにより、お話の作り方を理解し、いくつもの問題にも取り組めるようにする。→個別最適な学び

○使用したアプリやコンテンツ



本時の展開

【本時のねらい:加(減)法の意味理解を基にして、式を読み取ってお話を作り、説明することができる。】

	分	主な学習活動												
導入	10	1 絵を見て、どんな場面か話し合う。 2 $4+3$ , $6-4$ の式になるお話を作ることを知る。 3 挿絵から、たし算(ひき算)の場面になるものを見付ける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <math>4+3(6-4)</math>になるおはなしをつくろう。                     </div>												
展開	25	4 全員で問題を作り、作り方を知る。 ・ムーブノートを使い、どのように作っていくのか、作り方を確認しながら、お話を一つ作る。 5 自分で問題を作る。 ○学習者用端末の活用(たし算やひき算の例カードの配信) →個別最適な学び <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <table style="font-size: small;"> <tr><td>が4</td><td>あります。</td></tr> <tr><td>が3</td><td>あります。</td></tr> <tr><td>あわせて7</td><td>です。</td></tr> </table>                     (他2種類)                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <table style="font-size: small;"> <tr><td>が6</td><td>います。</td></tr> <tr><td>が4</td><td>います。</td></tr> <tr><td>ちがいは2</td><td>です。</td></tr> </table>                     (他6種類)                 </div> </div> ・1枚できた児童は、他のカードでも作ってみる。	が4	あります。	が3	あります。	あわせて7	です。	が6	います。	が4	います。	ちがいは2	です。
が4	あります。													
が3	あります。													
あわせて7	です。													
が6	います。													
が4	います。													
ちがいは2	です。													
まとめ	10	6 みんなで共有する。→協働的な学び ・ムーブノートの「広場」に送り、友達が作った問題を見ることができる。 ・どの挿絵のお話であるかを式の内容を表す定型文を基に説明する。												

成果と課題

- ・端末を使ってお話作りをするという活動に児童は興味をもち、意欲的に取り組むことができた。
- ・全員が問題を作ることができ、「できた」という達成感を味わうことができた。
- ・全員がムーブノートの広場に送ることで、普段発言することが少ない児童も「友達と同じ考えだ」という自信が付き、発言することができたことは、今後もそういった場が必要であると考ええる。